

避暑地 (1)

水郷めぐり

水郷の範圍……水郷といふ言葉は誠にすがすがしい諧調を私達の耳に與へますが多少はく然とした言葉でありませう。先づその範圍から極めてかゝりませう。私達が茲で水郷と申しますのは佐原、十六島、潮來を中心とし、香取、鹿島、息栖の三社を含む利根の川べり四方五里の地を意味するのであります。或は霞ヶ浦から前記の地方をこめ下流銚子川口迄を水郷として取扱ふ人もあります。徳富蘆花の如きもその「水國の秋」に水郷の風景は概ね佐原より下十里程にありといふて居りますが茲ではその核心となつてゐる前記地方だけを水郷として記述致します。路途……東から順に數へますと次に示す様に澤山の路途があります。

○水戸や大洗方面から磯濱大貫、銚田を經由して鹿島に入るのに銚田以後汽船で霞ヶ浦の北浦を下り大船津に上陸して鹿島に詣りて居るものと、銚田以後を乗合自動車で陸路鹿島に出て終ふものと二つあります。

○常磐線石岡驛から鹿島へ入るのに同驛から鹿島參宮鐵道線によつて濱驛に達し、そこから同會社の汽船で牛堀、潮來、を經由し大船津に上陸して鹿島に入るものと、濱驛或は次驛玉造驛から

乗合自動車で陸行し麻生牛堀、潮來等の町々を經由し潮來或は大船津の對岸の延方渡船場に達し渡船によつて大船津に上陸し鹿島に入るものと、鹿島參宮鐵道線で銚田、鹿島間を乗合自動車でゆくものと三つあります。

○石岡の隣驛高濱驛からゆくのには乗合自動車で陸路濱玉造町、銚田町、を經由して鹿島に入るものと、高濱町から汽船で霞ヶ浦を下り牛堀、潮來、大船津經由で鹿島に入るものと二つあります。

○土浦町から汽船便で霞ヶ浦を南下し牛堀、潮來を經由して大船津に上陸し鹿島に入るものが一つ。

○兩國橋又は上野から佐原に出、汽船又はモーターボートによつて牛堀、潮來を經由し(モーターボートの時は牛堀に廻らず十二橋、潮來經由)で大船津に上陸して鹿島に入るものが一つ。

○てう子から汽船で大船津根をかん行して佐原或はか島に入るものと、てう子の對岸波崎から陸路乗合自動車により息す經由でか島に入るものと、二つ。

之等の澤山の路途を一覽圖にしますと前記の表のやうになります。即ち各自の趣味、遊覽時間費用、等の都合に應じ適宜に組合せて分郷めぐりをされるがよいと思ひます。(續)

高久病院

平町田町 電話五二三番

醫學士 高久 忠
新瀉醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン

玉屋洋品店

平町田町通り 電話六五六番

開業一週年記念!!!

ラヂオも生れて五年

漸くにして完備した

機械の精密 記念特賣

- 三 球 (取附共) 金六十圓
 - 同高級品 同 金六十五圓ヨリ
 - 四 球 同 金七十圓
 - 同高級品 同 金七十五圓ヨリ
 - 五 球 同 金八十圓
 - 同高級品 同 金百圓ヨリ
- 電話なら御用命下さい早速取附に伺ひます
福島縣平町南町二六
常磐ラヂオ商會 電話五三三番

平町 野田町 (縣社通り)
設備あり 宴會席あり
小宴會歓迎す

味のよい 評判の **イノキ亭**
電話四六〇番

大賣出し

京都齊照月 特製五月人形
御座敷のほり小道具一式
二丁目日進堂隣り
電話三三三六番

いづや

電話三三三六番

武者人形陳列賣出し
貴寶山 座敷のぼり
秀別あつらひ
五月人形布鯉
平三丁目

金太郎玩具店

○定價を二割引に致します

夏の學生服

本 年 例	モ	カ	ナ	ヤ
夫と型が良が色ぬめさの山	山	山	山	山
丈七、八歳用	九、十歳用	十一、十二歳用	十三、十四歳用	十五歳用
一圓〇錢	一圓十錢	一圓廿錢	一圓卅錢	一圓卅五錢
二圓五十錢	二圓七十錢	二圓九十錢	三圓十錢	三圓三十錢

◇各學校制定ボタンは十五錢高
平三丁目 電話二〇五番 **あかや洋服店**

おなじみの

昭和タクシー

おわすれないうて下さい
電話はお好きな **三四三番**
平 驛前

通 學 服

小學 一年生……八十錢 二年生……九十錢
三年生……一圓 四年生……一圓十錢
五年生……一圓二十錢

中學 一年……二圓四十錢 二年……二圓五十錢
三年……二圓五錢 四年……二圓十五錢
五年……二圓八十五錢

◆早買り……安買り……◆

正 札 堂

御節句の 贈答引物品賣出し
御買上金五圓以上粗景品
種々取揃へお待ち申して居ります
是非お越下さい

期間(五月廿八日ヨリ)十五日間
(六月十一日マデ)
平町二丁目

和 久 井 屋 漆 器 店

電話四〇五番

進級 學生靴景品附大特賣
御用命は……一直線に大塚へ!

◆豊富に而も廉價に用品を揃へて……◆
各學校(御用) **大塚支店**
製靴部 運動具部
平町田町 電七〇二番